



## 史跡の研究や保護活動に尽力 城を通じて地域の魅力を伝えたい!

山名氏城跡保存会 会長  
西尾孝昌さん(72歳)日高町西芝



今年4月に出石城跡と有子山城跡が「続日本100名城」に選定されました。

これらの城跡の保護活動や研究に取り組み続けてきた「山名氏城跡保存会」。その会長が西尾孝昌さんです。

保存会は、昭和60年に「但馬出石此隅山の保存を進める会」として発足。此隅山城が土取り場として開発されてい

たことに心を痛め、教師4人で保存活動を始めました。西尾さんは、その一人で3代目の会長です。

現在の会名は、平成14年か

ら。山名氏城跡(此隅山城跡・有子山城跡)の歴史的意味を再評価し、城跡の整備・活用を積極的に考え、支援する組織として約80人で活動しています。主な活動は、城跡の整備作業をはじめ、講演会や見学会の開催、書籍の出版など。これらを通じて、史跡の魅力を広めています。

計画した事業や城の説明で、参加した人たちに喜んでもらえることが何よりもうれしいと語る西尾さん。「城を通じて、地域の魅力を知ってもらいたい」と笑顔で語ります。

# Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



▲スプレーガンを使って車に色を塗る子どもたち

## 環境保全事業を知る

### 「豊岡市環境経済認定事業」チビッコ塗装体験

8月27日、環境に優しい水性塗料を自動車補修に使用(豊岡市環境経済認定事業)している(株)出石モータースで「チビッコ钣金塗装体験」が行われました。子どもたちは作業服に身を包み、環境問題などについて簡単にお勉強。その後、三つのグループに分かれて自動車の整備を体験しました。

塗装体験では、水性絵の具が入ったスプレーガンで、ハートや太陽、「玄武岩の玄さん」などの模様を実車に塗装し、また、微妙に異なる塗装の色を比べる「比色体験」や、車のへこみを補修する「パテ付け作業体験」を行いました。雑賀拓実くん(小3)は「塗装は難しかったけど楽しかった。環境の勉強もできた」と笑顔で話しました。

## たけの海町納涼祭

### ビアガーデンと縁日による感謝祭

8月26日、但馬漁協竹野支所で、たけの海町納涼祭が開催され、約300人がビアガーデンや縁日イベント、イカ釣り漁船によるクルージング、鮮魚直売市などを楽しみました。

納涼祭は、日頃、同支所を支えている地域の方への感謝祭として開催。誕生の塩ポテトや浜焼き、イカ焼きそばなどが販売されたビアガーデンの他、夏休みの最後を子どもたちに楽しんでもらうために、おもちゃの当てくじや木工クラフト作り、輪投げなどの縁日イベントも行われました。

ヨーヨーすくいをした加藤 葵ちゃん(竹野認定こども園)は「欲しかった水色のヨーヨーが取れてうれしい」と満足そうでした。



▲真剣勝負のスーパーボールすくい